

ホロコースト・スタディーズ 最新研究への手引き

ダン・ストーン 著 武井彩佳 訳

Histories
of the
HOLOCAUST

なぜあのようなことが起こりえたのか。

終わりのない問いに向き合うための道標。

最新の研究動向や論点がこの一冊でわかる。
詳細な註と索引、文献リストも完備。 白水社

ホ
ロ
コ
ー
ス
ト
・
ス
タ
デ
イ
ー
ズ
目
次

Histories of the Holocaust by Dan Stone
Copyright © Dan Stone 2010
Histories of the Holocaust, First Edition was originally published
in English in 2010. This translation is published by arrangement with
Oxford University Press.

表紙 岡本洋平 + 島田美雪 (岡本デザイン室)

第一章「最終解決」——計画したのはドイツか、それともヨーロッパか

21

「複数のホロコースト」東欧

27

「複数のホロコースト」西欧

46

なぜ協力したのか

56

「アーリア化」

59

第二章意思決定のプロセスを読み込む

68

意図派と機能派

73

最終解決の前段階

77

ゲート

81

地域研究

94

加害者

100

第三章ホロコーストは近代が生んだのか

118

近代とホロコースト——一九八〇年代と一九九〇年代の議論

123

組織とイデオロギー

129

ナチ強制収容所

148

第四章人種科学——ナチ世界観の基礎だったのか

163

人種国家

171

人種科学

174

断種と安楽死

180

「安楽死計画」とホロコーストのつながり

184

ナチ世界観における人種と反ユダヤ主義

192

第五章ジェノサイド、ホロコースト、植民地主義の歴史

203

ホロコーストの唯一性

206

ジェノサイド研究とホロコースト史学

213

植民地主義とホロコースト

220

第六章 ナチ文化の表現としてのホロコースト

ホロコーストと文化史	243
ナチ文化	246
反ユダヤ主義と民族共同体の創造	258
文化史の問題として犠牲者の自己理解を考える	272

終章

奈落の底へ

281

訳者あとがき

287

さらに調べたい人のために

95

原註

18

索引

1

序章 ホロコーストの包括的な歴史研究に向けて

アウシュヴィッツは学ぶような所ではなかった。……あの場所で人は学ぶことなく、人間性や寛容など、知りようもなかった。

ルース・クリューガー

一九八七年に歴史家マイケル・マラスは『ホロコースト——歴史的考察』を発表した。ナチ支配下のヨーロッパにおけるユダヤ人の大量殺害については、当時すでに大量の歴史研究が存在していたが、この本は学問のお手本であり、学生や研究者に長きにわたって最も分かりやすい手引きとなってきた。二〇年以上経った今でもマラスの本は非常に役に立ち、このため本書はマラスの本を補足する意図で書かれている。というのも、冷戦終結後、旧共産圏の文書館が開放されたことで、ホロコーストの文献は飛躍的に増えている。そして、ユダヤ人虐殺の展開とその性格を理解する道を新たに切り開く、さまざまな研究が進んでいる。したがって本書は、まず過去二〇年間の研究の展開を示すことを意図している。ただし、同時に新しい研究を批判的に検証することで、ただ単にどんな解釈があり、何が議論されているのかを指摘するだけにはしないつもりだ。

この本の趣旨として、ホロコーストはユダヤ人に対するジェノサイドとして理解されている。ナチ自身も第二次世界大戦中にそう宣言していたし、重要なことだが、これはドイツの戦争の中心的部分をな

ホロコースト・スタディーズ ——最新研究への手引き

訳者略歴

武井彩佳（たけい・あやか）
学習院女子大学国際交流学部准教授。ユ
ダヤ史、ドイツ現代史。主な著書に、『戦
後ドイツのユダヤ人』（白水社、二〇〇五
年）、『ユダヤ人財産は誰のものか ホロ
コーストからパレスチナ問題へ』（白水
社、二〇〇八年）、共著『イスラエルを
知るための60章』（明石書店、二〇一一
年）などがある。

二〇二二年一月十五日印刷
二〇二二年二月九日発行

著者 ダン・ストーン

訳者 ◎ 武井彩佳

発行者 及川直志

発行所 株式会社白水社

電話 〇三・三三九一・七八二（営業部）七八二二（編集部）

住所 東京都千代田区神田小川町三・二四

<http://www.hakusisha.co.jp>

振替 〇〇一九〇・五・三三三二八

印刷所 株式会社精興社

製本所 松岳舎 株式会社 青木製本所

乱丁・落丁本は送料小社負担にてお取り替えます。

▽本書のスキヤン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き
禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキヤンや
デジタル化することはたとえ個人や家庭内での利用であっても著作権法上
認められておりません。

Printed in Japan
ISBN978-4-560-08237-9

ダン・ストーン Dan Stone

ロンドン大学ロイヤル・ホロウェイ校歴史学部教授。同
大学ホロコースト・リサーチ・センター研究員。ホロコー
ストやジェノサイドの歴史記述に関する著書多数。



9784560082379



1920022036001

ISBN978-4-560-08237-9
C0022 ¥3600E

定価[本体3600円+税]

「ホロコーストの語りは、終わりなき恐怖の連鎖である。

……これを学校の子供たちに教えようとしたら、

最悪の部分は削除する必要があり、

それはある意味では事実をゆがめることになる。

逆に無菌化せずに伝えたら、それは子供たちの害になる。

そうであるなら、なぜ欧米の政府や教育機関は、善き市民の育成という理由で、

ホロコースト教育とその記念をあそこまで強力に推し進めるのか。

……ホロコーストは、人権について何も教えない」
(本文より)